

CONTENTS

特集 ● 2025 年に向けた透析室のキュアとケア

Editorial : 「2025 年問題」を迎える透析医療	西 慎一	7
1. 「2025 年問題」の本質と医療・介護における 今後の課題と対策	小池 創一	9
2. 「2025 年問題」を抱えた透析医療の今後	安藤 亮一	19
3. 「2025 年問題」を抱えた透析看護の今後	佐藤 久光	27
4. 透析見合わせの現状と課題	吉本 敬一 他	35
5. 2025 年に向けた健康寿命をいかに伸ばすか		
(1) フレイル予防のキュアとケア	上月 正博	43
(2) 感染症予防のキュアとケア — 予防接種, 口腔ケア, フットケア —	原田 孝司 他	53
(3) 認知症予防のキュアとケア	浦上 克哉	61
6. 2025 年に向けた腹膜透析のキュアとケア	森 建文	69
7. 2025 年に向けた在宅血液透析の普及		
(1) キュアの面から	森 典子	77
(2) ケアの面から	門嶋 洋子 他	85
特集コラム		
● 後期高齢透析患者の食事療法 (市川 和子) / 52		



ワンポイント
アドバイス

- 透析患者の老老介護における支援のポイント……………28
- 家庭と透析施設, それぞれで行う腎臓リハビリテーションの
内容……………46
- 肺炎球菌ワクチンはどれを選択すべきか?……………57
- 何歳まで腹膜透析は可能か?……………72
- 何歳まで在宅透析は可能か?……………80

用語解説 腎臓リハビリテーション / 45

OPINION あなたは「何人称の視点」で医療をしていますか? 伊藤 孝史 5

編集委員	鈴木 正司	原田 孝司	秋葉 隆	伊丹 儀友	小松 康宏	西 慎一	中山 昌明	加藤 明彦
	花房 規男	下山 節子	水附 裕子	佐藤 久光	中原 宣子	三村 洋美	市川 和子	齋藤かしこ
	峰島三千男	山下 芳久						
編集顧問	川口 良人	浅野 泰	宇田 有希					

[Theme of this month 1] ● Cure and care in dialysis wards heading for the year 2025

1. The “2025 problem” — future agenda and solution for medical and long-term care	Soichi Koike	9
2. The future of dialysis considering the “2025 problem”	Ryoichi Ando	19
3. The future of dialysis nursing ahead of the “2025 problem”	Hisamitsu Sato	27
4. The current situation and the issue of withdrawing or withholding dialysis	Keiichi Yoshimoto, et al.	35
5. (1) Renal rehabilitation in chronic kidney disease patients — present status and future perspective	Masahiro Kohzuki	43
(2) Cure and care for preventing infection — vaccination, oral care, foot care	Takashi Harada, et al.	53
(3) Cure and care for dementia prevention	Katsuya Urakami	61
6. Peritoneal dialysis in elderly patients	Takefumi Mori	69
7. (1) Promotion of home hemodialysis shooting for the year of 2025	Noriko Mori	77
(2) Diffusion of at-home hemodialysis for the “2025 problem” from the care perspective	Hiroko Kadoshima, et al.	85

お詫びと訂正 92

ご案内 76

次号予告 131

編集後記 132

■お知らせ 2018年4月1日より、投稿論文の受け付けを再開致しました。
投稿規定が改訂となりましたので、規定をよくご確認のうえ、ご投稿ください。
(http://www.nmckk.jp/pdf/ContributionRule_JJCD.pdf)

株式会社 日本メディカルセンター

*本誌に紹介される治療法については、先端的・研究的な治療法を含み、また筆者の個人的な見解もあり、必ずしも普遍的な治療法ではないものもあります。

緊急特集 ● 透析室の洪水・土砂災害対策—西日本豪雨災害を受けて

[Theme of this month 2] ● Measures against floods and sediment disasters for dialysis wards
—in response to The Heavy Rain Event of July 2018

企画に当たって	西 慎一	93
1. 洪水・土砂災害発生時の現状と対応—西日本豪雨災害		
(1) どう行政と連携し、どう対応したか？		
呉市での被災経験を踏まえて	川合 徹 他	95
(2) どう患者を移送して透析を行ったのか？	藤本 孝義	101
(3) JHAT による支援活動	山家 敏彦	105
2. 透析室の洪水・土砂災害対策		
(1) 施設のライフライン（水・電気）確保はどうあるべきか？	赤塚東司雄	111
(2) 浸水・土砂災害対策としての機器設置方法は？	森上 辰哉	119
(3) 避難勧告等の解釈および発令された場合の対応	山川 智之	125

* 本号では、2018 年 7 月に発生した「平成 30 年 7 月豪雨」を受けて、〈緊急特集：透析室の洪水・土砂災害対策—西日本豪雨災害を受けて〉を企画・掲載いたしました。なお、それに伴い本号は、臨時特大号となります。
